



もり 森林の風

特定非営利活動法人
森林の風
会長 蒲田 博
2010.9.21.発行

第5号

だ よ り

森林施業NPO法人“森林の風”の基幹事業「まちの木こり人育成講座」のひとつまをご紹介します。今回のテーマは『測量』です。測量は施業をする前の肝心な作業です。これを間違うとなにもかもが狂ってきます。使う道具も精密機械が多く、最近パソコンを使用します。

また、単に面積だけではなくその環境や枝のつき具合、下層植生、土壌状態などいろいろのチェックが必要になります。

森林施業のイロハの「イ」といったところでしょうか。



水平調整中



杭の中心部へ錘を合わせる

森林施業 NPO法人  もり
森林の風

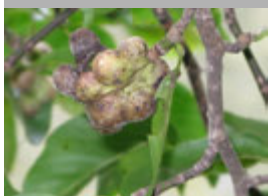
連絡先 / 〒512-0933 三重県四日市市三滝台4丁目15-7 TEL059-321-7719 携帯電話090-9663-4088
<http://www.morinokaze.info> *詳しくは、ホームページまたは上記まで問合せください。

SIDE1. 植物図鑑

コブシの実

2月から3月の早春にかけて、山の中で白く小さなモクレンのような花をつけた木に出会うことがあります。

千昌夫の「北国の春」の歌詞に出てくるあのコブシです。(古い話ですみません)。モクレン科の落葉中高木です。そのコブシの実が今、たくさん見られます。



実が人間のにぎりこぶしに似ているところから名前がつけられました。鈴鹿の山では同種同属のタムシバのほうが多いかもしれません。今はまだ青色をしていますが、もうすこしすると赤く熟してその中からまた赤い種が顔を出します。ハクモクレンやシデコブシ、タイサンボク、ユリノキなども同じ仲間、被子植物の古い形を今に引き継いでといわれています。はっきり言えばほとんど進化していないということです。

【裏川】

報告1 Report1 施業状況一覧

【櫻井】

2005年にNPO法人「森林の風」を立ち上げ、ちょうど5年が経過しました。

その間さまざまな方々のお世話になりながら『まちのきこり人育成講座』による技術向上と『水源の森プログラム』の推進を目指して頑張ってきました。その5年間の実績と今の進捗状況を一覧にしましたのでご覧になってください。

活動形態のうち「水源の森プログラム」とは、水源の森プログラムに基づく施業依頼。

現在活動中の面積は年度計、累計には含まない。

2010年8月31日現在

施業年度 (完了時)	活動名称	活動地		作業内容	結果
		市町村	面積(ha)		
NPO 認証時からの累計		49.18			
2010	造林請負	亀山市	13.38	間伐、作業歩道開設	進行中
2010	造林請負	四日市市	0.10	間伐	終了
2010	水源の森プログラム	亀山市	0.60	枝打ち、間伐	終了
2010	水源の森プログラム	四日市市	0.31	下草刈	終了
2010年度計(終了分)		1.01(終了分)			
2009	水源の森プログラム	鈴鹿市	0.50	切捨て間伐	終了
2009	造林請負	鈴鹿市	19.90	間伐	終了
2009	造林請負	津市	1.00	枝打ち・間伐	終了
2009	造林請負	津市	0.30	枝打ち・間伐	終了
2009	水源の森プログラム	桑名市	0.05	竹林間伐	終了
2009	水源の森プログラム	菰野町	0.66	間伐	終了
2009	水源の森プログラム	菰野町	0.40	間伐	終了
2009年度計		22.81			
2008	造林請負	鈴鹿市	1.00	間伐	終了
2008	造林請負	津市	2.00	枝打ち・間伐	終了
2008	造林請負	亀山市	2.80	切捨て間伐	終了
2008	造林請負	津市	1.00	地拵え・植栽	終了
2008	水源の森プログラム	亀山市	1.20	除伐・下草刈	終了
2008	水源の森プログラム	四日市市	0.31	除伐・下草刈	終了
2008	水源の森プログラム	桑名市	0.05	竹林間伐	終了
2008	水源の森プログラム	鈴鹿市	0.01	間伐	終了
2008	造林請負	津市	0.80	下草刈	終了
2008	造林請負	津市	1.40	枝打ち・間伐	終了
2008年度計		10.57			

2007	水源の森プログラム	菰野町	0.66	間伐	終了
2007	造林請負	桑名市	0.25	展望確保までの皆伐	終了
2007	造林請負	亀山市	3.10	保安林間伐	終了
2007	造林請負	鈴鹿市	1.00	間伐	終了
2007	造林請負	桑名市	0.10	本数調整間伐	終了
2007	水源の森プログラム	鈴鹿市	0.70	保安林間伐	終了
2007	造林請負	亀山市	0.73	枝打ち	終了
2007	造林請負	津市	1.10	枝打ち・間伐	終了
2007	造林請負	津市	0.90	地拵え・作業歩道開設	終了
2007 年度計			8.54		
2006	水源の森プログラム	亀山市	0.60	枝打ち・間伐	終了
2006	造林請負	長野県	1.15	地拵え・植樹	終了
2006	造林請負	津市	1.00	下草刈	終了
2006 年度計			2.75		
2005	企業の森(間伐)	亀山市	0.30	間伐	終了
2005	造林請負	亀山市	3.20	切捨て間伐	終了
2005 年度計			3.50		

SIDE 2 . 新着情報!

会員の技術力や知識アップを目指すため、育成講座で使用するために「水源の森プログラム」を編集したのは3年前のことでした。今回、テーマを細分化して新たな冊子の編集に取り組みました。ながらお待たせしました冊子がぞくぞく登場です。携わった者にとっては手に取って見ると感慨深いものがあります。多くのみなさまに活用されることを、是非にと願っております。

- 1、「森を測る」と題して調査・測量編
- 2、「実践! まちの木こり人」と題して森林施業の技術アップ編
- 3、「基礎編! まちの木こり人」水源の森プログラムの改定版
(3、のみ10月完成予定)

今回編集するにあたり

著者の意図・考えを大事にすること

森林の風の会員が自分たちのレベルでつくる冊子であること

の2点を心がけました。

作成にあたりご協力いただいた方々にこの場をかりてお礼申し上げます。



報告2 Report2 森林・林業白書を読んで

【松永】

平成22年6月に林野庁から平成22年版森林・林業白書が刊行されました。巻頭で大臣が「我が国の林業の現状をみると、採算性が悪化する中、森林所有者の林業経営への関心が低下し、森林の適正な管理にも支障を来すことが危惧されるとともに、世界有数の森林国でありながら木材自給率についても約2割に過ぎない状況にあります。このため、我が国の森林とこれを守る林業を再生すべく、昨年12月、『森林・林業再生プラン』を策定し、路網の整備や森林施業の集約化、林業を担う人材の育成などを集中的に進めることとしました。また、住宅や学校などの公共建築物等における木材利用の促進にも取り組んでおり、これらの対策により木材自給率を50%以上に向上させることを目指しています。」と語っています。

この白書の中から、今後の森林の風の活動に参考になると思われる「林家の意向調査結果」などを紹介します。

【林家の今後5年間の森林施業に関する意向調査結果】

主伐	主伐を実施したい	46.5%		
	主伐を実施する考えはない	53.5%	実施しても採算が合わないと考えるため	69.9%
			将来、臨時的な収入が必要になった時に主伐をしようと考えているため	39.9%
			労働力が得られないと考えるため	17.8%
			その他・無回答	17.3%
間伐	間伐を実施したい	77.7%		
	間伐を実施する考えはない	22.3%	実施しても採算が合わないと考えるため	71.9%
			労働力が得られないと考えるため	34.3%
			その他・無回答	21.8%

資料：農林水産省『林業経営体の森林施業に関する意向調査結果』平成20年1月公表 注：複数回答

【森林所有者等からの林業作業の受託面積割合 単位：％】

	会社	森林組合	その他
植林	24	61	16
下刈など	24	66	10
間伐	18	66	15
主伐	58	16	27

資料：農林水産省

『2005年農林業センサス』

注：会社は株式会社、有限会社、合名・合資会社等。その他は、地方公共団体、財産区、個人経営体等。

【林家が森林組合に期待する役割 単位：％】

造林・保育等の作業の委託先	48
林産物の販売先（販売先の仲介を含む）	31
森林の見回り等管理の委託先	27
林業経営や林業技術などの指導	26
森林組合に期待するものはない	21
その他・無回答	7

資料：農林水産省『林業経営体の森林施業に関する意向調査結果』

平成20年1月公表

注：複数回答

随筆 Essay 活動半年です。

【南条】

山の事故が相次いでいるようです。天候の急変など様々な要因もあるでしょうが、最近顕著なのは「山を甘くみている」ことだそうです。

山は観光地などではなく、自然条件も含めた山全体が生き物なのだというのを、私も実感するようになりました。

* * * *

「森林の風」の活動に参加し始めてから約半年。

ほんの初心者の方が私に実感などというもおこがましいかも知れませんが、決して甘い気持ちで参加したわけではありません。森を守り育てるということは、単に自然が好き、森が好きというだけでは立ち行かない地道な作業を伴うものだということが分かり始めてきました。

実は初めて参加した時、私には少々身構えるものがありました。活動紹介などを読んで、あまりにストイックで楽しさを期待してはいけないような、窮屈さを感じていたからです。

何に付け、新しい状況や人間関係の場では緊張感を伴うものですが、まして見渡せば（無愛想な？・・・ゴメンナサイ）男ばかりで、私から話しかけても良いのやら悪いのやら、また森のこと以外の話題をもちだしてもいいものか等々いまだに思い悩むこともあります。でもここは女一匹ど根性！山や森や動物を愛する人に悪い人はいない、という私の人生訓にしたがって頑張っ活動参加している次第です。

何時の日か、私は日本の森を守っていますと自信をもって言える日が来ることを信じて。好きこそもの上手なれ、という言葉もあるし。

でも正直、山でチェーンソーを使いこなせるか、不安です・・・。

・・・付記・・・

歴史ブームで「歴女」登山ブームで「山ガール」など、マスコミが軽々にネーミングして煽ることにとても抵抗を覚えます。何でも興味を持つことは悪いことではありませんが、真剣に歴史を研究し、山を愛する人達にとっては「なめたらあかんぜよ！」というところではないでしょうか。

SIDE2. 広葉樹の森！

これまでスギやヒノキなどの針葉樹林の施業を中心に活動してきた森林の風ですが、今回新たに、広葉樹林を手がけることになりそうです。

桑名地区の二ヶ所、計15haほどで、マツやコナラが多く見られる広葉樹林です。

丘のたもとには田もある里山で、近隣住民の方には散歩道として愛されているようです。

30年以上放置されていたため、かなりの大木が見受けられます。斜面の大木は、周りの植生を害し土壌を剥がして倒れる危険性があると思われます。小道沿いの平面に生える大木は、「ちょっと休憩」するところのシンボルにできるかな？

生物多様性が守られた広葉樹の森。そのためにはどう手を入れていくか、ちょうど勉強を始めていた会員もあり、全員で知恵をしぼっているところです。

* *

興味のある方は事務局までご連絡ください。

活動報告

「まちの木こり人育成講座」

ロープウインチの使用方法

2010年6月5日(土) 亀
山市矢の峰活動地
指導者:ロープウインチ販売店
堀本氏 会員:7名 参加
者:17名



間伐材を有効利用する為に、セブンイレブン助成金でロープウインチを購入しました。今回の目的は、その使用方法をマスターし、今後活用できる様になることでした。

約30m離れた場所から、2m長の間伐材を4~5本を束ねセットし動力部まで搬出しました。4mの材3

本も同様に搬出を試み、それも搬出可能でした。

車道に置いてある会員の軽自動車に滑車を取り付け、車道まで搬出を試み何とか搬出できましたが、もっと大きな車が必要だと分かりました。 【大石】

向井F1活動地

「まちの木こり人育成講座」でもおなじみ向井F1の森ですが、毎月2度は森林の風会員が間伐・整備しに入ります。6月は森や木の経過を見る定点観測をしました。7月~8月には昨年の台風で倒れたり傾いたりしたヒノキを伐倒し、新たなルートを作りました。その間、掛かり木をゆすった時枝が落ちてきてケガをしたり、あまりの暑さで早めに作業を終えたりもしました。

体調や安全に気を配りながら活動しています。

【向井F1活動報告より】

森林の風のひとびと

8月7日(土)にみえぎん まなびの森で行われた「まちの木こり人育成講座」の第6回のひとコマです。南条さんと、チェーンソーの扱いを指南する滝口(朱実)さん。南条さんは事務方でも森林の風の強い見方です。



森林の風 基本の定期活動・・・

第1・第3土曜日 矢の峰 / 第1・第3日曜日
向井F1 / 第2・第4日曜日 みえぎん まなびの森

編集後記

報告1の表を見ると、NPO設立以降、森林施業面積は増加し続けてきましたが、今年度はやや少なくなりそうです。その理由としては、企業との協働や自治体・学校での指導、イベントなど、「活動の多様化」があげられます。

一方で、報告2を見ると、多くの林家は採算があえば森林施業したいと考え、造林・保育・管理の委託先に期待を寄せているようです。

森林の風は「まちの木こり人育成講座」で受講者に技術を伝え仲間を増やし、少しずつですが「水源の森プログラム」

【清水】
に基づき森林施業実績を積んでいます。これらのことを考え合わせると、今後ますます活躍できる場は増えそうです。

* * * *

私自身は仕事を持ちながらのとびとび参加で、活動3年目になりますがまだまだです。育成講座「万年」初級編からの脱却はいつ成ることか...? 森林や環境の行く末を考えるとどかしいようですが、「できることから」と思っています。

活動を通じてたくさんのことを学べ、様々な方に出会ってご指導いただいています。心より感謝しています。